

令和6年2月22日

令和6年2月羽島市教育委員会定例会会議録

令和6年2月羽島市教育委員会定例会会議録

令和6年2月22日、令和6年2月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎3階302会議室において開いた。

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 報第4号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について
日程第3 議第3号 羽島市学校災害補償規則案について
日程第4 議第4号 羽島市立学校管理規則の一部を改正する規則について
日程第5 議第5号 羽島市少年センター設置規則の一部を改正する規則について
日程第6 議第6号 羽島市適応指導教室運営規則の一部を改正する規則について
日程第7 ※報第3号 令和5年度準要保護児童生徒の認定等の報告について
日程第8 ※議第7号 羽島市奨学金支給審査委員会委員の委嘱について
日程第9 ※議第8号 羽島市議会提出議案（令和6年度羽島市一般会計予算）に同意することについて
日程第10 ※議第9号 羽島市議会提出議案（令和5年度羽島市一般会計補正予算（第10号））に同意することについて
日程第11 その他
1 各課の事業進捗状況
（※印は秘密会で開催）

本日の会議に付した議事
議事日程に同じ

出席者

教育長（議長）	森	嘉	長
教育委員	黒	田	淳
教育委員	今	枝	甫
教育委員	春	日	民
教育委員	今井田	裕	子

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	今井田	明	弘
事務局次長兼教育政策課長	小	川	隆
学校教育課長			
兼教育支援センター長	高	橋	浩
西部幼稚園長	安	藤	賢
北部学校給食センター所長	竹	内	弘
南部学校給食センター所長	豊	田	崇
生涯学習課主幹	大	橋	寛
図書館長	番		重

午後1時30分開議

日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	<p>・ 2月20日に、第2回いじめ防止推進専門委員会が開催された。改めて、被害児童生徒が安心して登校・生活・学習できるよう、子どもやその保護者に寄り添い、対応することの大切さを感じた。</p> <p>学校としては寄り添っているつもりでも、お子さんや保護者にとしてみると、まだまだ寄り添い足りないとおっしゃる方もいる。委員の方からは、保護者がそう言いたくなる要因があるのではないかとご指摘いただいた。また、警察の方からは、警察への相談は最終手段ではなく、本当に困ってからよりも、事前に相談いただいた方が良いとのご助言をいただいた。</p> <p>いじめへの取組みは年間を通して行われているが、委員の方からは、自分たちの学校・学年・学級で起きているいじめを子どもたちが知った上で、いじめの当事者意識を持って、話し合いや取組みを行うことの必要性をご指摘いただいた。</p> <p>市長からは、ご家庭や地域の方にもご理解いただき、皆で総力を挙げて取り組むことが必要とのご指摘もいただいた。今後、協議内容を踏まえ、子どもたちにとって安心安全で、命を守ることを重視した取組みを進めていく。</p>
開 会	議長	<p>出席委員が定足数に達していることから令和6年2月羽島市教育委員会定例会の開会を宣言する。</p> <p>報第3号及び議第7号から議第9号までについて秘密会としたい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので、報第3号及び議第7号から議第9号までについて秘密会とすることが承認された旨述べる。</p>
日程第1	議長	本日の会議録署名委員に今井田委員を指名する。
日程第2	議長	報第4号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明する。</p> <p>【教育政策課長】 (雅楽松風会第5回定期演奏会 青海波一具、第40回岐阜聖徳学園大学ウインドアンサンブル定期演奏会)</p> <p>【学校教育課長】 (第55回羽島市美術展(少年の部)、SDGsフェスタ ～グローバルEXPO～)</p>
	議長	委員の発言を求める。(発言なし。) 発言がないので日程第2 報第4号の報告を終える旨述べ

		べる。
日程第 3	議長	議第 3 号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 ・ 全国市長会学校災害賠償補償保険を支払うことを可能にする目的で、羽島市長に提出するための羽島市学校災害補償規則案を定めるものである。
	議長	委員の発言を求める。 【今井田委員】 ・ 「被災者の妊娠、出産、早産又は流産」の記載は必要か。 (事務局) ・ 身体的には不可能ではなく、可能性としてゼロではないことから記載するものである。 さらなる発言を求める。 発言がないので日程第 3 議第 3 号は原案のとおり可決された旨述べる。
日程第 4	議長	議第 4 号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 ・ 学校での不当要求行為への対処手順を明確化するため改正を行うものである。 なお、羽島市庁舎管理規則の読み替え規定を設け、学校に適用することで、対処手順を明確化する。
	議長	委員の発言を求める。 【今枝委員】 ・ 羽島市庁舎管理規則を読み替えて学校に適用ということだが、今まではどのような状態だったのか。 (事務局) ・ 羽島市学校管理規則は存在していたが、同規則内に不当行為に対する記載がなかったため、改正を行うものである。 さらなる発言を求める。 発言がないので日程第 4 議第 4 号は原案のとおり可決された旨述べる。
日程第 5	議長	議第 5 号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【学校教育課長】 ・ 羽島市少年センターの所在地の変更に伴い改正するものである。
	議長	委員の発言を求める。(発言なし) 発言がないので日程第 5 議第 5 号は原案のとおり可決された旨述べる。
日程第 6	議長	議第 6 号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【学校教育課長】 ・ 羽島市いきいき元気館条例の廃止に伴い改正するもの

		である。
	議長	委員の発言を求める。(発言なし) 発言がないので日程第6 議第6号は原案のとおり可決された旨述べる。
日程第7	議長	報第3号を議題とし、秘密会で行う旨述べる。(以下日程第7から第10までは秘密会)
日程第8	議長	議第7号を議題とする旨述べる。
日程第9	議長	議第8号を議題とする旨述べる。
日程第10	議長	議第9号を議題とする旨述べる。
日程第11	議長	秘密会を解く。 各課の事業進捗状況の説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 <ul style="list-style-type: none"> 桑原学園前期課程体育館の廃止について 昨年8月下旬に屋上防水が劣化し、天井の塗膜材が落下したことを受け、児童の安全確保の観点から、現在は使用禁止としている。この体育館については、建築後約57年が経過しており、施設全体が劣化し、使用を継続するには大規模な改修が必要な状況にある。 桑原学園や市関係課と協議を行った結果、同じ敷地内に後期課程体育館があり、使用禁止状態であっても学校運営等に支障がないこと、学校開放による社会体育団体への貸し出しを実施していないことから、今後施設を廃止する方向で進めていく予定である。取壊時期は、市の他施設の状況や財政状況を踏まえて判断することになることから、未定である。 なお、後期課程体育館については、建築後約30年が経過しており劣化箇所があることから、令和6年度に東面の外壁補修工事等を計画している。 昨日、桑原学園コミュニティ・スクールの委員の方々には、これらをご説明した。廃止することについては、問題なく受け入れていただいたと解釈している。 【学校教育課長】 <p>(1) いじめの状況について 令和6年1月20日から令和6年2月16日の間に報告があった事例は、児童8件、生徒0件の合計8件である。 いたずらや物隠し、悪口等によるトラブルである。被害者・加害者ともに継続した声掛けが大切であり、場合によっては年度をまたぐことになるので、引き継ぎ等も必ず行うよう指導を徹底していく。</p> <p>(2) 不登校の状況について 1月の不登校の状況は、小学校・前期課程38名、中学校・後期課程111名の計149名である。小学校6</p>

年生、中学校2・3年生が、進学等も踏まえ不安になる時期である。

ただ、登校できない児童生徒が、適応指導教室のぞみに抵抗なく入っていくことができるのは、支援員の方々のおかげかと思う。学校という敷地に対して抵抗なく入れるということは、この子たちが新しい一步を踏み出すきっかけになると感じる。

30日以上欠席した児童生徒に関しては、7名となった。支援員のサポートが非常に効果をあげていると思う。今後も、欠席児童へのきめ細かい対応を通じて、欠席者の減少を目指していく。

(3) 交通事故・学校事故の状況について

交通事故は、1月に1件、2月に2件であった。

1件目は自転車での転倒事故、2件目は自転車同士の接触事故、3件目は自転車の飛び出しが原因の自動車との接触事故である。自転車の運転マナーについて再度指導する必要性を強く感じており、学校に指導を行う。

学校事故は、0件であった。

(4) 感染症について

新型コロナウイルス及びインフルエンザについては、ともに学級閉鎖をした学校がある。爆発的なものではないが、継続して同程度の人数が休んでいる状況である。これから卒業式を控えているので、体調管理に気をつけるよう声を掛けていく。

議長

委員の発言を求める。

【春日委員】

- ・ いじめについて、鬼ごっこの際、複数人から集中的に狙われたという事案があった。程度が異なるのかもしれないが、子ども同士で遊ぶときに勝つために皆で作戦を練ることは、昔であれば当たり前に行われており、お互い様として解決していたような気がする。

「相手が嫌だと思ふことはいじめ」というのは、もちろんそうだが、あまりにも対応が手厚すぎると、自分たちで解決する力を身に着ける機会を奪ってしまうことにはならないだろうか。

親御さんの心配される気持ちも十分に理解できるが、社会に出れば、いつも誰かが助けてくれるわけではないことを考えると、何が子どもたちのためになるのだろうか。1人の人として、社会に出てやっていける子を育てるのも教育だと思うので、そのバランスが難しいと感じている。

(事務局)

- ・ 貴重なご意見に感謝する。

人間関係のトラブルに常に大人が介在するのではなく、子どもたちの力で乗り越えることも大切だと思われる。そういった意味でもやはり、周りのいじめやトラブルを自分事として捉えてもらう、考えてもらうことが日常的に必要なと感じる。

【説明】

【西部幼稚園長】

- ・ 2月17日（土）にお遊戯会があり、父母だけでなく祖父母や兄弟姉妹等、1家族4人程が参観され、成長を感じたという声があった。
- ・ 2月25日（日）には、市のレクリエーションフェスティバルのオープニングにて、みなもダンスを踊る予定である。

【南・北学校給食センター所長】

特になし。

【生涯学習課主幹】

(1) 第2回生涯学習都市推進会議（2月2日）

放課後子ども教室や、防災意識を高める出前講座の実施、パラスポーツへの関わり方等について、多岐にわたりご意見をいただいた。

(2) 第3回社会教育推進会議（2月16日）

図書館に関して、デジタル図書と紙の図書の双方の良さを際立たせること、放課後子ども教室の継続的な実施、地域の学びに関わる指導者確保の課題等のご意見をいただいた。

(3) 不二竹鼻町屋ギャラリーについて

企画展「山のまなざし」では昨日までに211名の方に来館いただいた。

(4) 羽島市美術展少年の部表彰式（2月4日）

不二羽島文化センターにおいて、開催された。当日は、受賞者、保護者、関係者合わせて150名程の参加があり、展覧会の期間中、約4,500名の方に作品を鑑賞していただいた。

【図書館長】

- ・ ブックリユース（2月10日）

地域の方に多数ご来館いただいた。まだ残っている書籍があるため、現在、図書館の玄関入口に置き、ご自由にお持ちいただけるようにしている。

【スポーツ推進課長】

(1) 第49回羽島市スポーツ少年団新春駅伝競走大会（1月28日）

桜堤サブセンターで開催された。4年生以下の部6チーム、6年生以下の部7チームが出場した。

(2) 第2回羽島市ボッチャ大会（2月4日）

		<p>岐阜県立羽島特別支援学校で開催された。子どもから高齢者まで、幅広い年齢層の方や福祉施設の方等、障害の有無に関わらず、全16チームが参加した。</p> <p>【事務局長】 特になし。</p>
	議長	委員の発言を求める。(特になし)
閉会	議長	以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和6年2月羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。

午後3時30分 閉会

上記会議の概要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年2月22日

教育長 森 嘉 長

委 員 今井田 裕 子